高城町文化財調査報告書　第９集

町内遺跡
発掘調査報告書

2000

宮崎県北諸県郡高城町教育委員会

序

高城町教育委員会では、平成11年度に文化庁の補助を受け、埋蔵文化財の有無を確認するための発掘調査を行いました。

高城町では、近年、携帯電話の無線基地局の建設や小中学校の大規模改造工事やその他の公共民間を問わず各種の開発行為が増加してきました。このような状況の中、高城町教育委員会では、埋蔵文化財に影響を与える開発行為に対して、試掘調査を実施し、開発事業者との協議の基礎資料になるように努めてきました。

この報告書が、埋蔵文化財の保護に活用されるとともに社会教育や学校教育の場において、広く活用されることを期待します。

末筆ながら、調査を実施するにあたり、多大なるご協力を賜った各関係機関並びに町民各位の皆様方に深く感謝を申し上げる次第であります。

平成12年３月

高城町教育委員会
教育長　新　地　文　雄

例　　言

1、本書は、平成11年度に高城町教育委員会が、各種開発行為に先立ち実施した埋蔵文化財の有無を確認するための発掘調査概要報告書である。

2、本書は、町内に所在する遺跡及び埋蔵文化財が所在すると予想される大字四家字蕨ケ野所在の蕨ケ野遺跡ほか9カ所について掲載している。

3、発掘調査は、高城町教育委員会が主体となり、高城町教育委員会　社会教育課　主査白谷健一が担当した。

4、調査組織は以下のとおりである。

調査主体	高城町教育委員会	
	教　育　長	新　地　文　雄
	社会教育課長	江内谷　満　義
	課長補佐兼文化係長	田　中　孝　明
庶務担当	社会教育課主査	白　谷　健　一
調査担当	社会教育課主査	白　谷　健　一

5、本書の執筆及び編集は白谷が行った。

6、出土遺物や写真及び図面は高城町教育委員会で保管している。

7、空中写真については、(株)スカイサーベイに委託した。

8、会社名については申請時の会社名を使用した。

本　文　目　次

1、高城町立四家小学校教職員住宅建設に伴う試掘調査 …… 1
2、株式会社デジタルツーカー九州石山携帯電話無線基地局建設に伴う試掘調査 …… 3
3、エヌ・ティ・ティ九州移動通信網株式会社高城携帯電話無線基地局建設に伴う試掘調査 …… 5
4、民間企業誘致関発事業に伴う試掘調査 …… 7
5、瀬尾不動産土地分譲に伴う試掘調査 …… 9
6、九州セルラー電話株式会社高城北局携帯電話無線基地局建設に伴う試掘調査 ……11
7、株式会社デジタルツーカー九州高城北3携帯電話無線基地局建設に伴う試掘調査 ……13
8、貸店舗地造成に伴う試掘調査 ……15
9、高城町立石山小学校体育館改築に伴う試掘調査 ……17
10、九州セルラー電話株式会社高城石山局携帯電話無線基地局建設に伴う試掘調査 ……19

挿　図　目　次

第1図　四家小学校教職員住宅建設予定地位置図 …… 2
第2図　四家小学校教職員住宅建設予定地地形図 …… 2
第3図　(株)デジタルツーカー九州石山携帯電話無線基地局建設予定地位置図 …… 4
第4図　(株)デジタルツーカー九州石山携帯電話無線基地局建設予定地地形図 …… 4
第5図　ＮＴＴ九州移動通信網(株)高城携帯電話無線基地局建設予定地位置図 …… 6
第6図　ＮＴＴ九州移動通信網(株)高城携帯電話無線基地局建設予定地地形図 …… 6
第7図　民間企業誘致開発事業予定地位置図 …… 8
第8図　民間企業誘致開発事業予定地地形図 …… 8
第9図　瀬尾不動産土地分譲予定地位置図 ……10
第10図　瀬尾不動産土地分譲予定地地形図 ……10
第11図　九州セルラー電話(株)高城北携帯電話無線基地局建設予定地位置図 ……12
第12図　九州セルラー電話(株)高城北携帯電話無線基地局建設予定地地形図 ……12
第13図　(株)デジタルツーカー九州高城北3携帯電話無線基地局建設予定地位置図 ……14
第14図　(株)デジタルツーカー九州高城北3携帯電話無線基地局建設予定地地形図 ……14
第15図　貸店舗地造成予定地位置図 ……16
第16図　貸店舗地造成予定地地形図 ……16
第17図　石山小学校体育館改築予定地位置図 ……18
第18図　石山小学校体育館改築予定地地形図 ……18
第19図　九州セルラー電話(株)高城石山局携帯電話無線基地局建設予定地位置図 ……20
第20図　九州セルラー電話(株)高城石山局携帯電話無線基地局建設予定地地形図 ……20

図　版　目　次

図版１　四家小学校教職員住宅土層堆積状況……1
図版２　(株)デジタルツーカー九州石山携帯電話無線基地局土層堆積状況……3
図版３　ＮＴＴ九州移動通信網(株)高城携帯電話無線基地局土層堆積状況……5
図版４　民間企業誘致開発事業土層堆積状況……7
図版５　瀬尾不動産土地分譲土層堆積状況……9
図版６　九州セルラー電話(株)高城北局携帯電話無線基地局土層堆積状況……11
図版７　(株)デジタルツーカー九州高城北３携帯電話無線基地局土層堆積状況……13
図版８　貸店舗地造成土層堆積状況……15
図版９　石山小学校体育館土層堆積状況……17
図版10　九州セルラー電話(株)高城石山局携帯電話無線基地局土層堆積状況……19
図版11　(株)デジタルツーカー九州石山携帯電話無線基地局航空写真……21
図版12　ＮＴＴ九州移動通信網(株)高城携帯電話無線基地局航空写真……21
図版13　瀬尾不動産土地分譲航空写真……22
図版14　九州セルラー電話(株)高城北携帯電話無線基地局航空写真……22
図版15　九州セルラー電話(株)高城北携帯電話無線基地局トレンチ……23
図版16　(株)デジタルツーカー九州高城北３携帯電話無線基地局航空写真……23
図版17　(株)デジタルツーカー九州高城北３携帯電話無線基地局散石出土状況……24
図版18　九州セルラー電話(株)高城石山局携帯電話無線基地局航空写真……24

高城町立四家小学校教職員住宅建設に伴う試掘調査

[位置と環境]

高城町立四家小学校教職員住宅建設予定地は、高城町大字四家字大開に位置する。

この建設予定地は、四家大開周辺の台地の東側に位置し、西側には大淀川が位置している。谷を挟んだ台地には、古墳時代の雀ヶ野地下式横穴墓が出土している。

[調査の経緯]

今回の調査は、高城町教育委員会学校教育課より、町立四家小学校教職員住宅が老朽化したので、改築を行うと届出があり、埋蔵文化財の有無を確認したものである。

建設予定地は、既存の住宅が建っていたため、住宅と住宅の間の庭や新しく建設される畑を調査した。

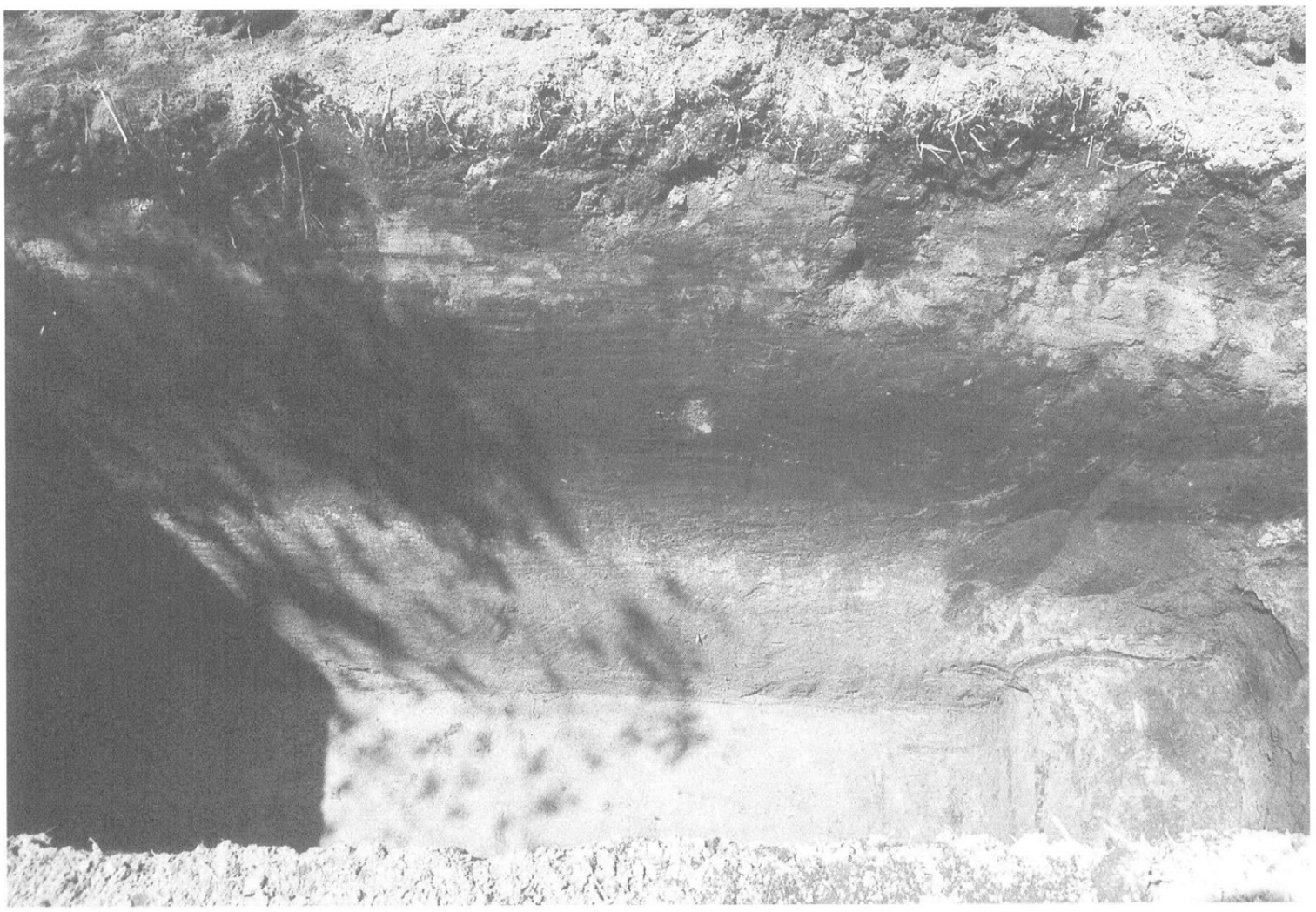
調査は、1.5m×3mのトレンチを計3本設定し、遺物・遺構を確認することとした。

[調査の内容]

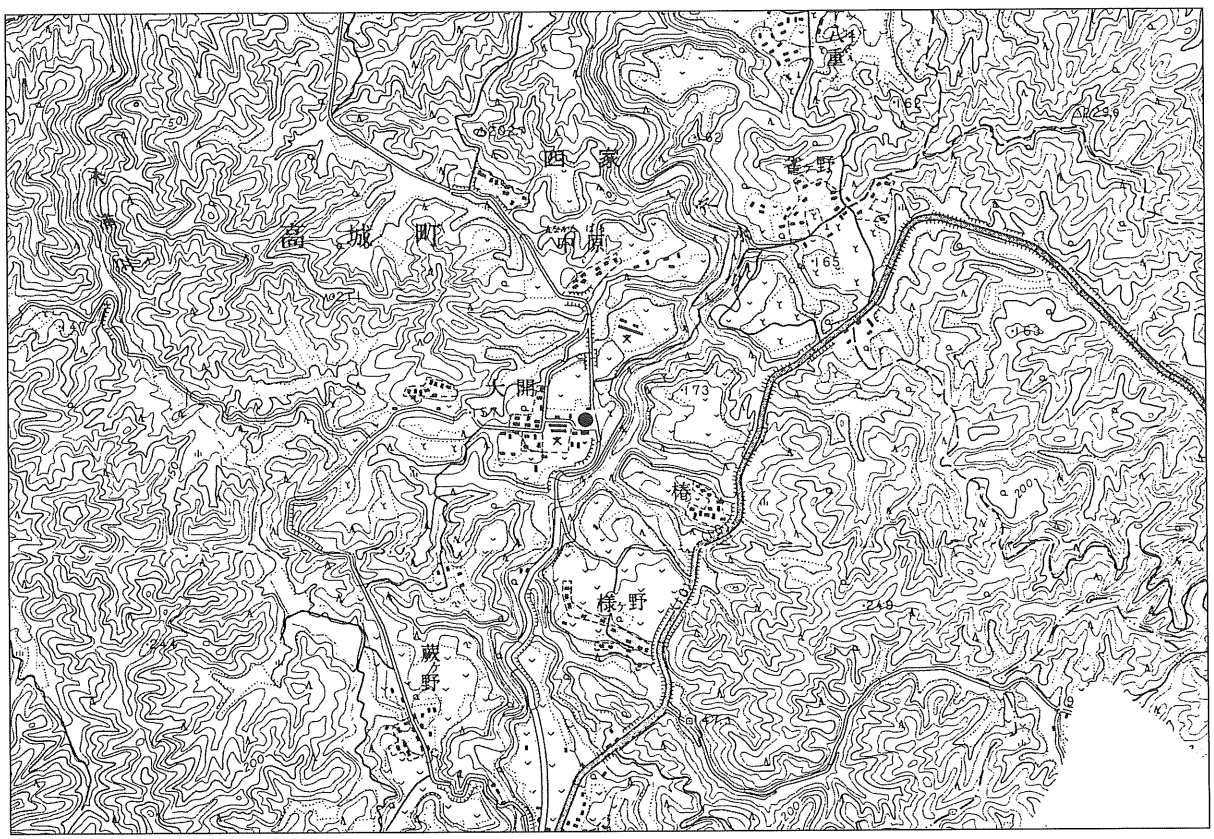
各トレンチの土層の堆積状況は、第Ⅰ層表土　第Ⅱ層アカホヤ　第Ⅲ層カシワバン　第Ⅳ層褐色土　第Ⅴ層褐色土　第Ⅵ層小林軽石の順であった。

近くの畑には、土器の散布が認められるため、遺物の出土が期待されたが、黒曜石の剥片の1点出土しただけで、遺構の出土はなかつた。

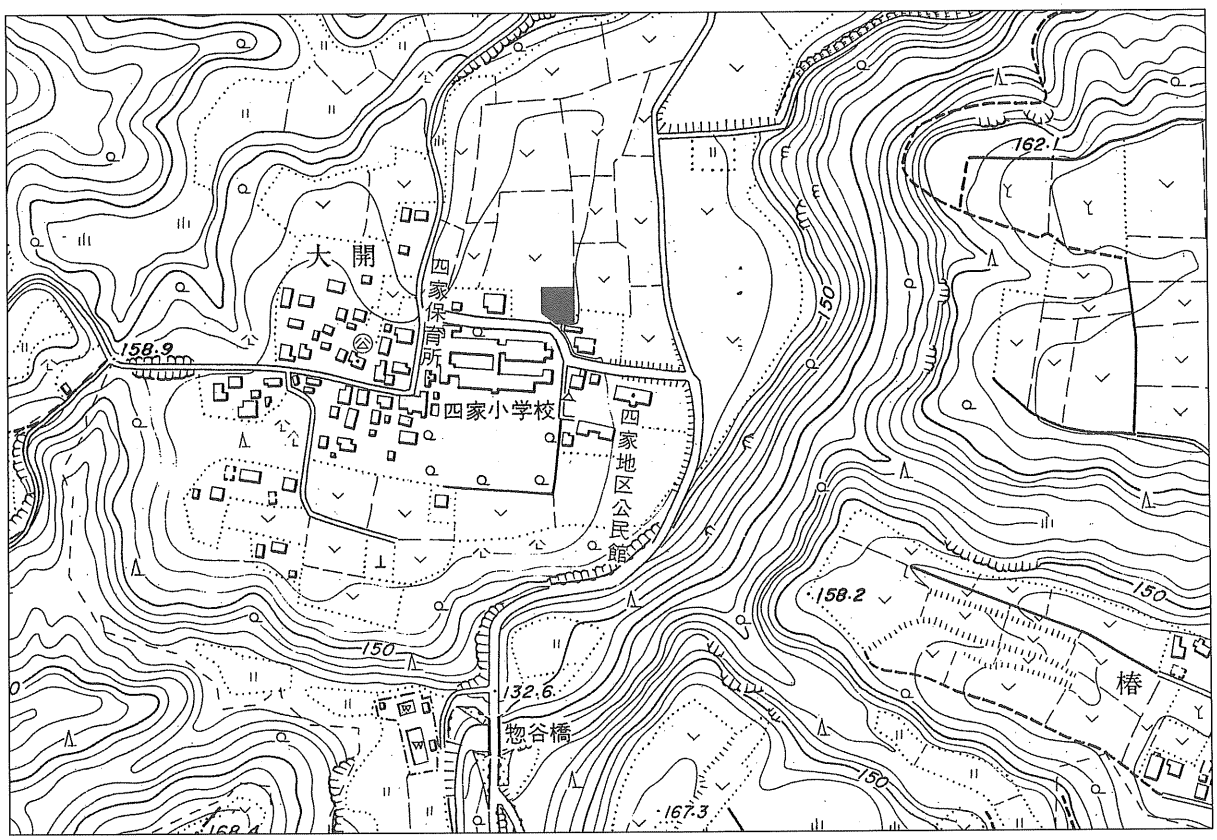
そのため遺跡なしと判断したが、周辺の畑からは、土器が散布されているので、この地域での開発行為に対しては、注意が必要である。



図版1　四家小学校教職員住宅土層堆積状況



第１図　四家小学校教職員住宅建設予定地位置図



第２図　四家小学校教職員住宅建設予定地地形図

株式会社デジタルツーカー九州
石山携帯電話無線基地局建設に伴う試掘調査

[位置と環境]

(株)デジタルツーカー九州石山携帯電話無線基地局建設予定地は、高城町大字石山字川原田に位置する。

この建設予定地は、鰐塚山系から延びてくる山の先端部に位置し、開拓により畑を開いた場所である。北側には有水川が位置し、西側の国道10号線を挟んだ台地には、高城町古墳群の第15号が存在している。

また、同じ山の北東側には、中世山城の小善城址があったとされている。

[調査の経緯]

今回の調査は、(株)デジタルツーカー九州より、新しく石山字川原田に携帯電話無線基地局を建設すると届出があり、埋蔵文化財の有無を確認したものである。

建設予定地は、現在、畑として利用されており、畑が休耕の時に調査した。

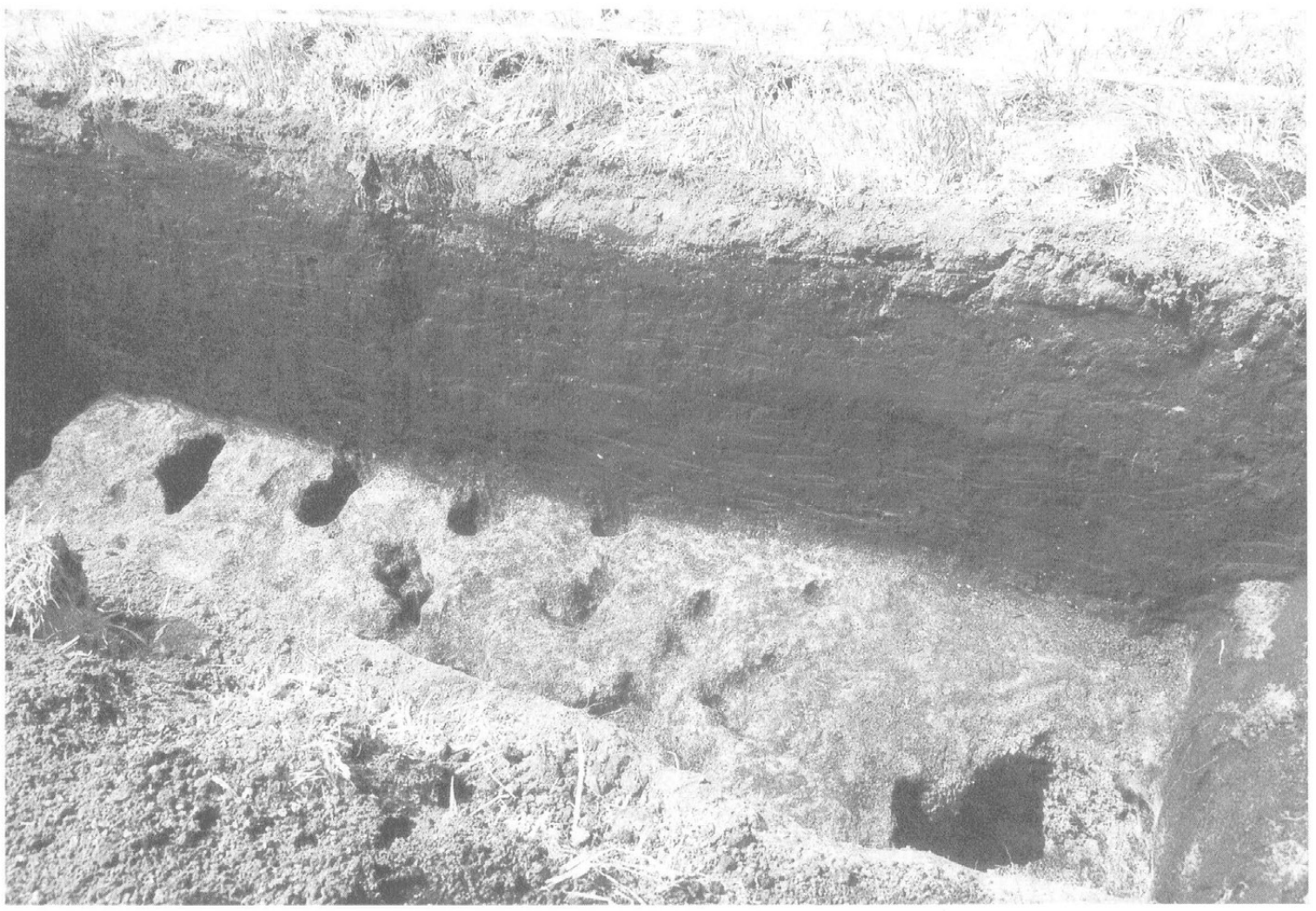
調査は、1.5m×3mのトレンチを計2本設定し、遺物・遺構を確認することとした。

[調査の内容]

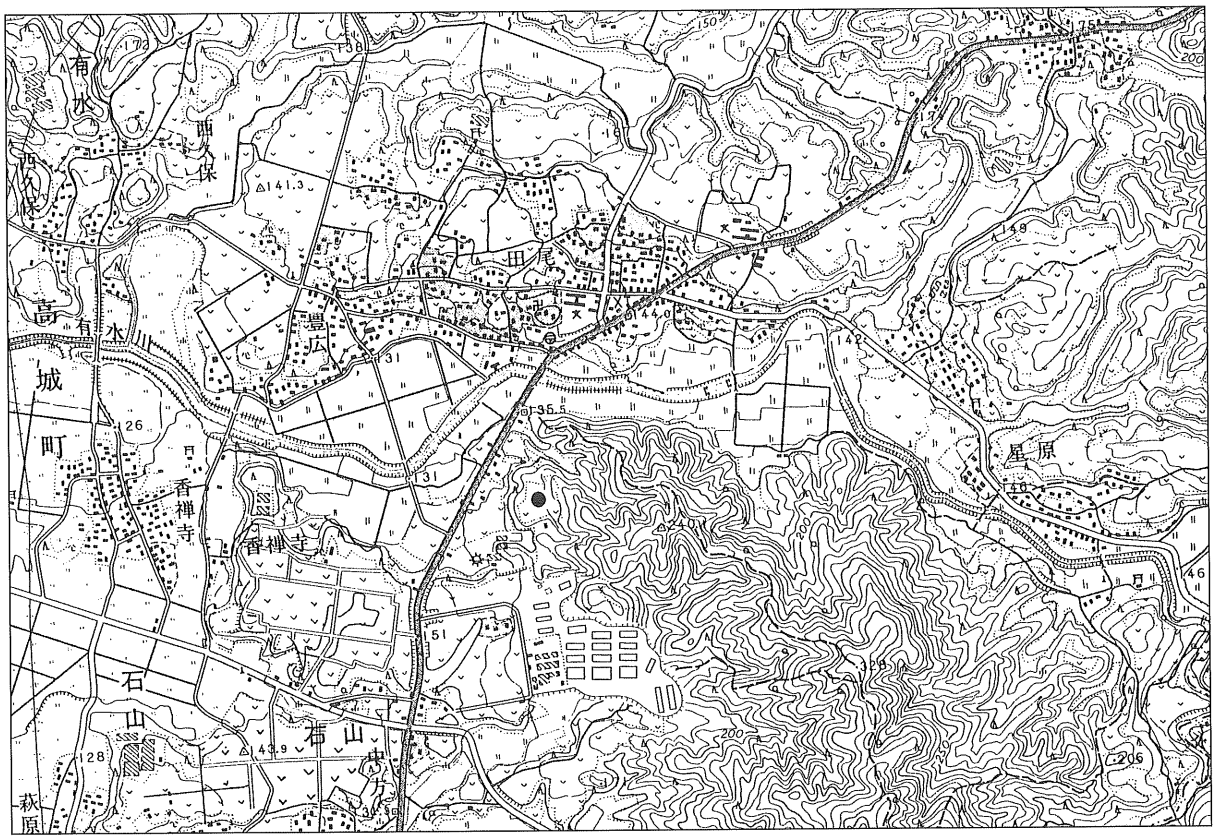
各トレンチの土層の堆積状況は、第Ⅰ層耕作土　第Ⅱ層茶褐色土　第Ⅲ層茶褐色土　第Ⅳ層御池ボラの順であった。

トレンチからは、土器が3点ほど出土し、時代は平安時代のものと思われる。

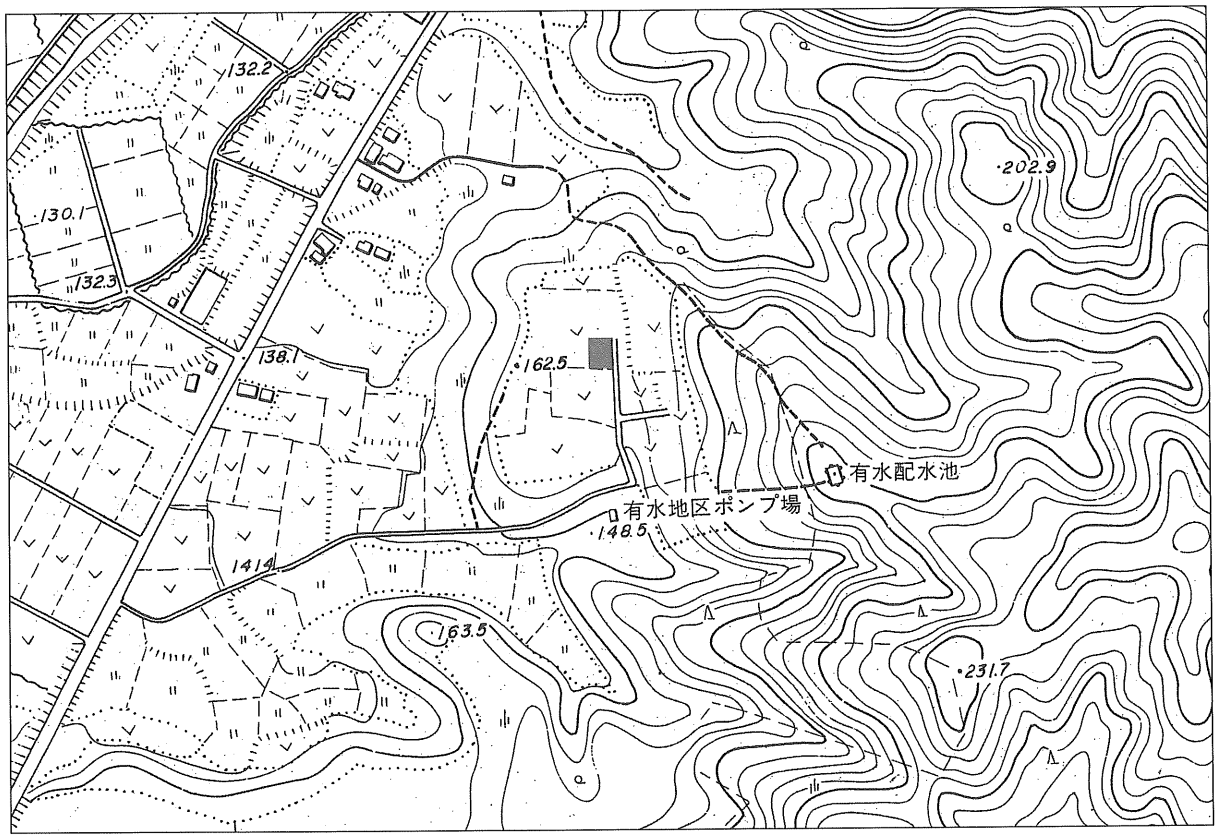
しかし、密度から判断し、慎重工事とした。



図版2　(株)デジタルツーカー九州石山携帯電話無線基地局土層堆積状況



第３図　（株）デジタルツーカー九州石山携帯電話無線基地局建設予定地位置図



第４図　（株）デジタルツーカー九州石山携帯電話無線基地局建設予定地地形図

エヌ・ティ・ティ九州移動通信網株式会社
高城携帯電話無線基地局建設に伴う試掘調査

[位置と環境]

エヌ・ティ・ティ九州移動通信網(株)高城携帯電話無線基地局建設予定地は、高城町大字大井手字宝光原に位置する。

この建設予定地は、鰐塚山系より延びてくる扇状地上の先端部に位置し、北側には東岳川が流れている。近くの白倉第１遺跡を発掘調査したときは、中世の道路跡が出土している。

[調査の経緯]

今回の調査は、エヌ・ティ・ティ九州移動通信網(株)より、新しく大井手字宝光原に携帯電話無線基地局を建設すると届出があり、埋蔵文化財の有無を確認したものである。

建設予定地は、現在、畑として利用されており、畑が休耕の時に調査した。

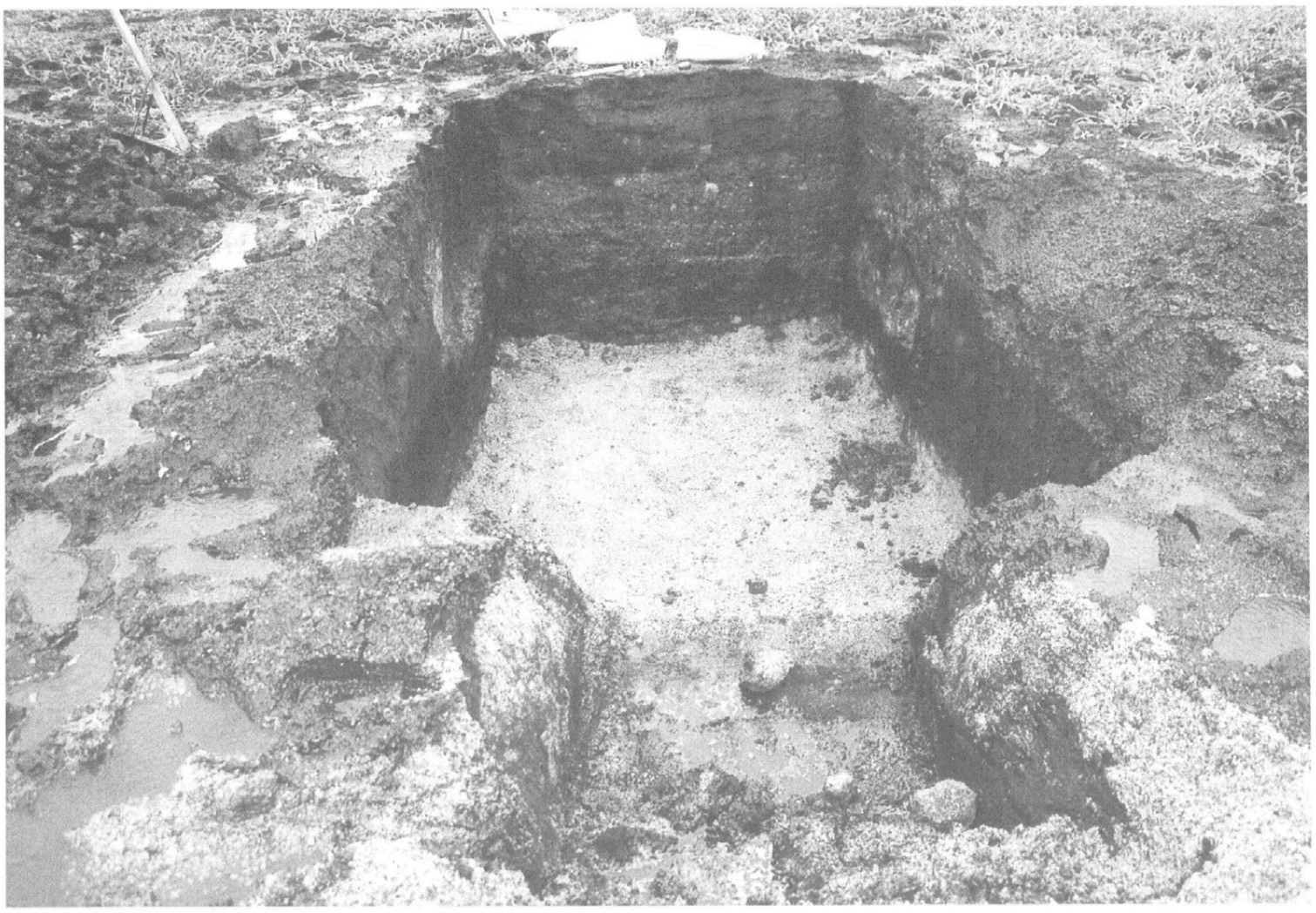
調査は、1.5m×３ｍを２本、1.5m×５ｍを１本の計３本のトレンチを設定し、遺物・遺構を確認することとした。

[調査の内容]

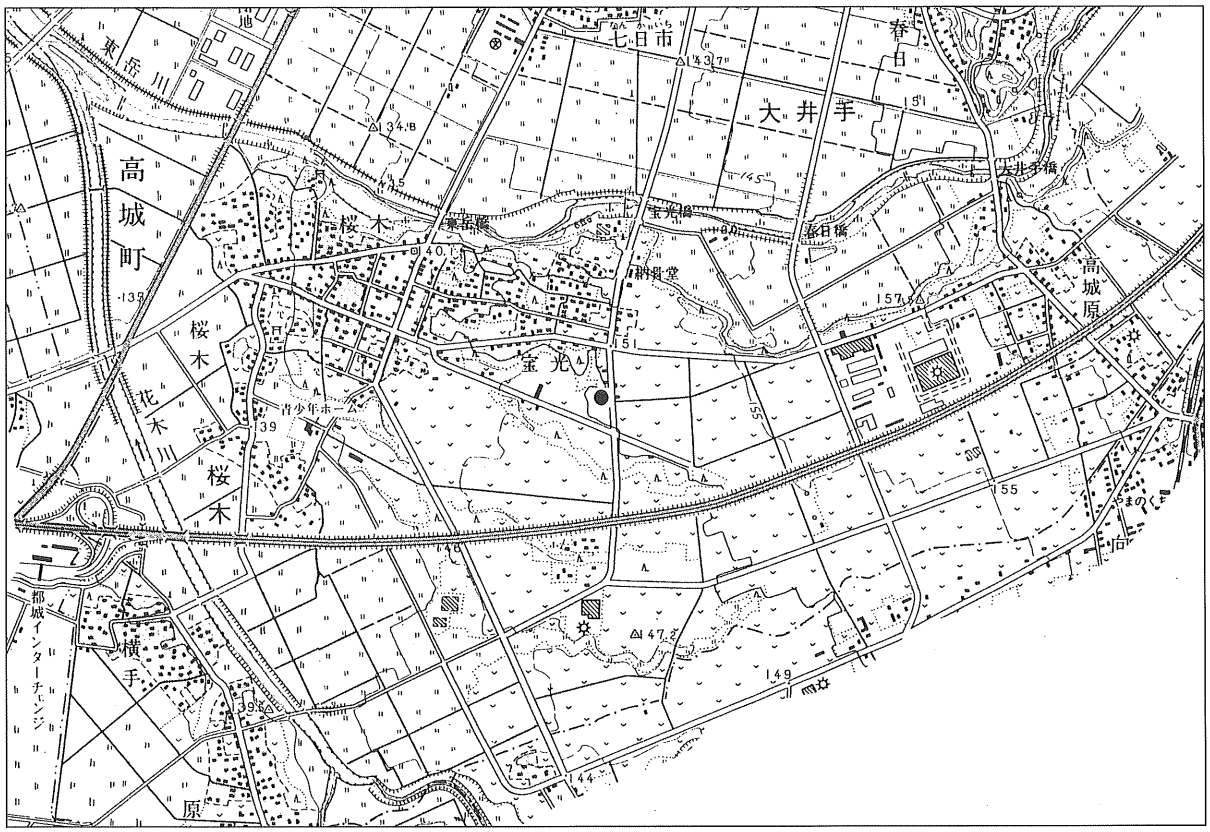
各トレンチの土層の堆積状況は、第Ⅰ層耕作土　第Ⅱ層茶褐色土　第Ⅲ層茶褐色土　第Ⅳ層御池ボラの順であった。

トレンチからは、土器の出土はなかったが、周辺の畑には、土器が散布している。ピットらしきものは出土したが、それ以外に遺構らしきもの出土しなかったため、慎重工事とした。

しかし、白倉第１遺跡から、道路跡が出土したように、周辺には中世もしくは古代の道路跡の存在が確認されているので、今後、この地域での開発行為に対しては、注意が必要である。



図版３　ＮＴＴ九州移動通信網(株)高城携帯電話無線基地局土層堆積状況



第５図　ＮＴＴ九州移動通信網(株)高城携帯電話無線基地局建設予定地位置図

第６図　ＮＴＴ九州移動通信網(株)高城携帯電話無線基地局建設予定地地形図

民間企業誘致開発事業に伴う試掘調査

［位置と環境］

民間企業誘致開発事業建設予定地は、高城町大字石山字中方に位置する。

この建設予定地は、鰐塚山系より延びてくる山の先端部に位置し、南側には石山観音池があり、池周辺の台地は縄文時代から古墳時代にかけての竪穴住居が数多く出土しており、町内でも有数の遺跡の集中区とされている。

［調査の経緯］

今回の調査は、旭商事不動産より、石山字中方に民間企業誘致したいと届出があり、埋蔵文化財の有無を確認したものである。

建設予定地は、現在、荒れ地となっている。

調査は、２ｍ×５ｍのトレンチを計５本設定し、遺物・遺構を確認することとした。

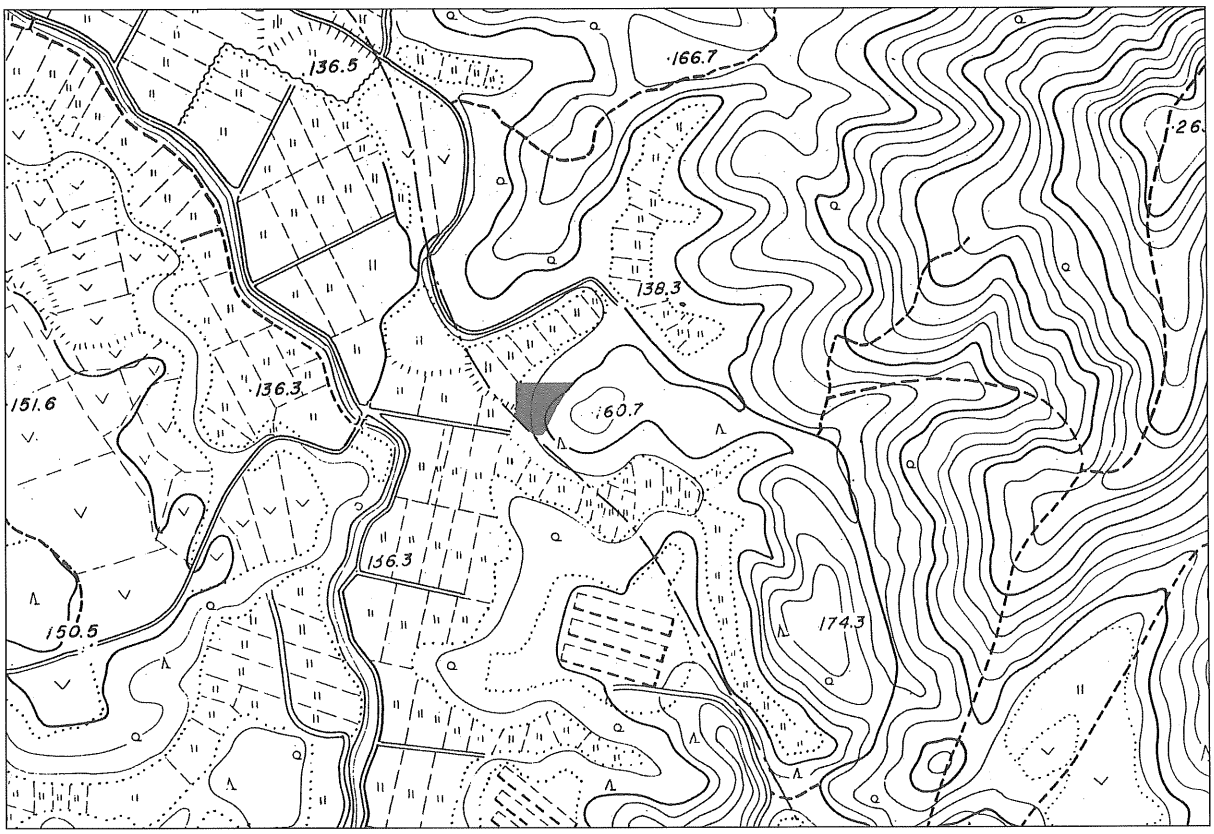
［調査の内容］

各トレンチの土層の堆積状況は、第Ⅰ層撹乱層　第Ⅱ層岩層であった。

トレンチからは、遺物・遺構の出土がなく、どのトレンチからも地山らしき岩層にあたったため、山を切り開き、造成した後と判断し、遺跡なしとした。

図版４　民間企業誘致開発事業土層堆積状況

第７図　民間企業誘致開発事業予定地位置図



第８図　民間企業誘致開発事業予定地地形図

瀬尾不動産土地分譲に伴う試掘調査

［位置と環境］

瀬尾不動産土地分譲建設予定地は、高城町大字桜木字市ヶ迫に位置する。

この建設予定地は、鰐塚山系より延びてくる扇状地上に位置し、西側には古代の道路跡が出土した都城市の並木添遺跡がある。

［調査の経緯］

今回の調査は、瀬尾不動産より、桜木字市ヶ迫に土地分譲地を造成したいと届出があり、埋蔵文化財の有無を確認したものである。

建設予定地は、現在、畑として利用されており、飼料作物が植わっている状態であったが、事業が急ぐということで、試掘調査を行う場所だけ刈り取って行った。

調査は、２ｍ×３ｍのトレンチを計４本設定し、遺物・遺構を確認することとした。

［調査の内容］

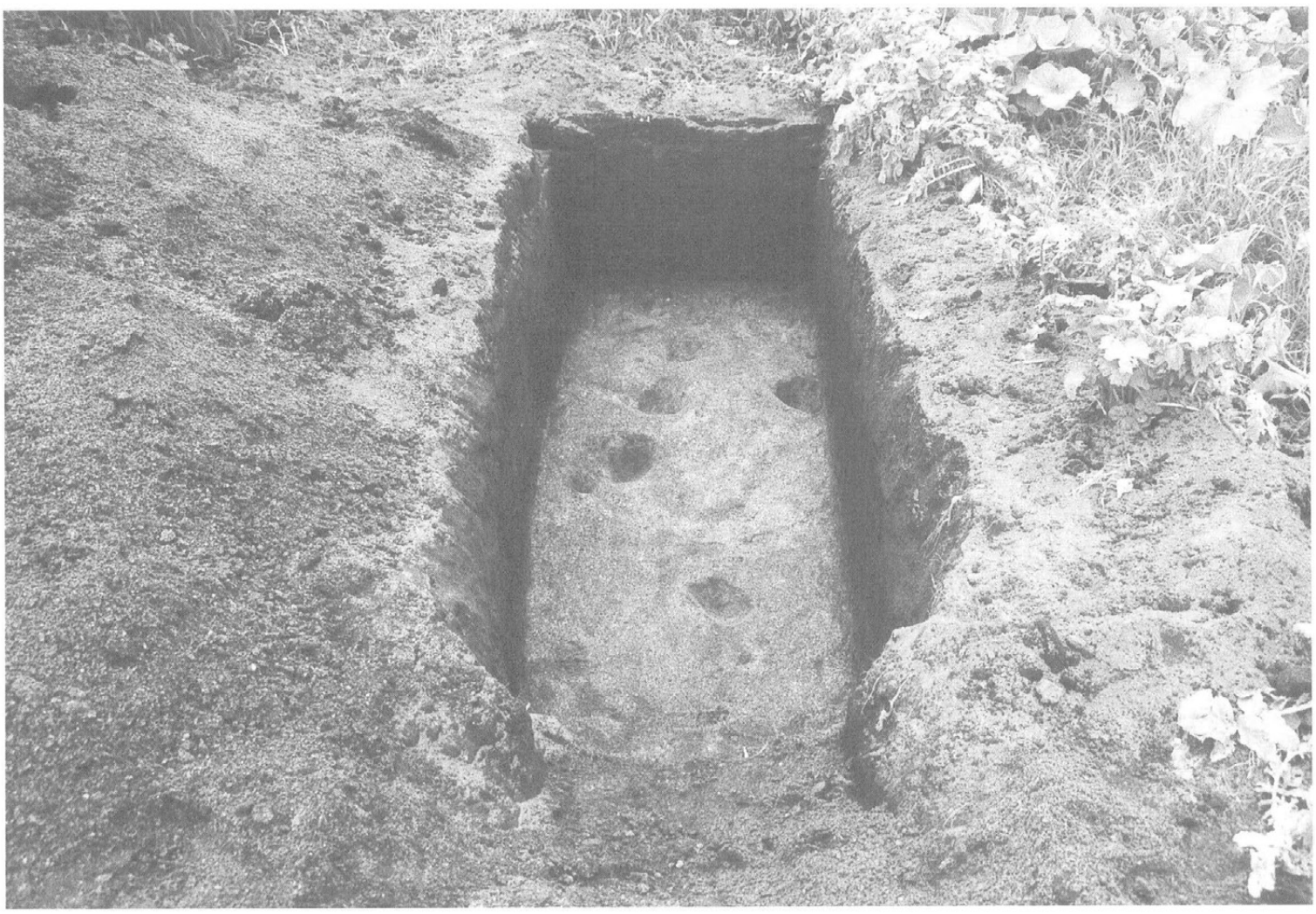
各トレンチの土層の堆積状況は、第Ⅰ層耕作土　第Ⅱ層黒色土　第Ⅲ層茶褐色土　第Ⅳ層御池ボラの順であった。

トレンチからは、土器が２点ほど出土しており、遺構の出土はなかった。

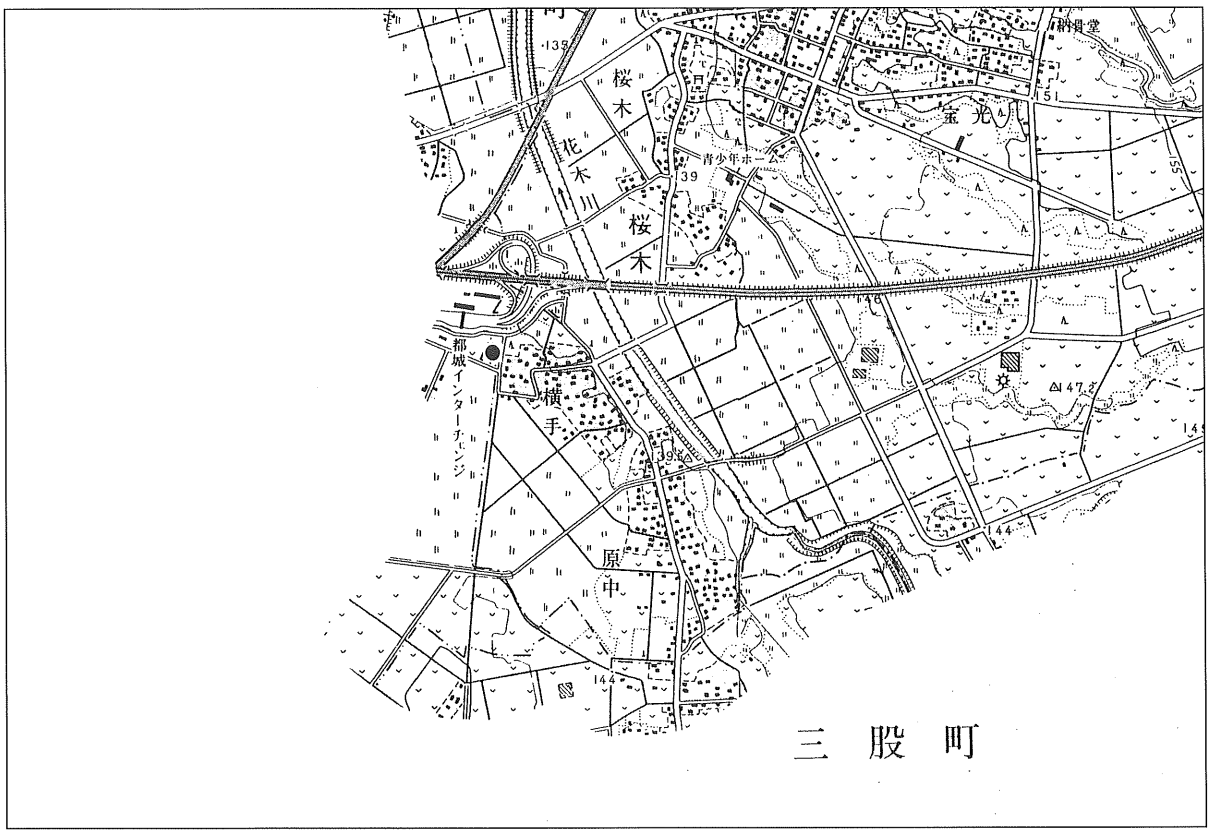
周辺の畑には、土器が散布しており、都城市の並木添遺跡からは、古代の道路跡が出土しているので、周辺は良好な遺跡が存在すると考えられる。

人の話であるが、建設予定地の北側に九州自動車道の都城インターを建設する時に、工事中に多くの土器が出土したという話がある。

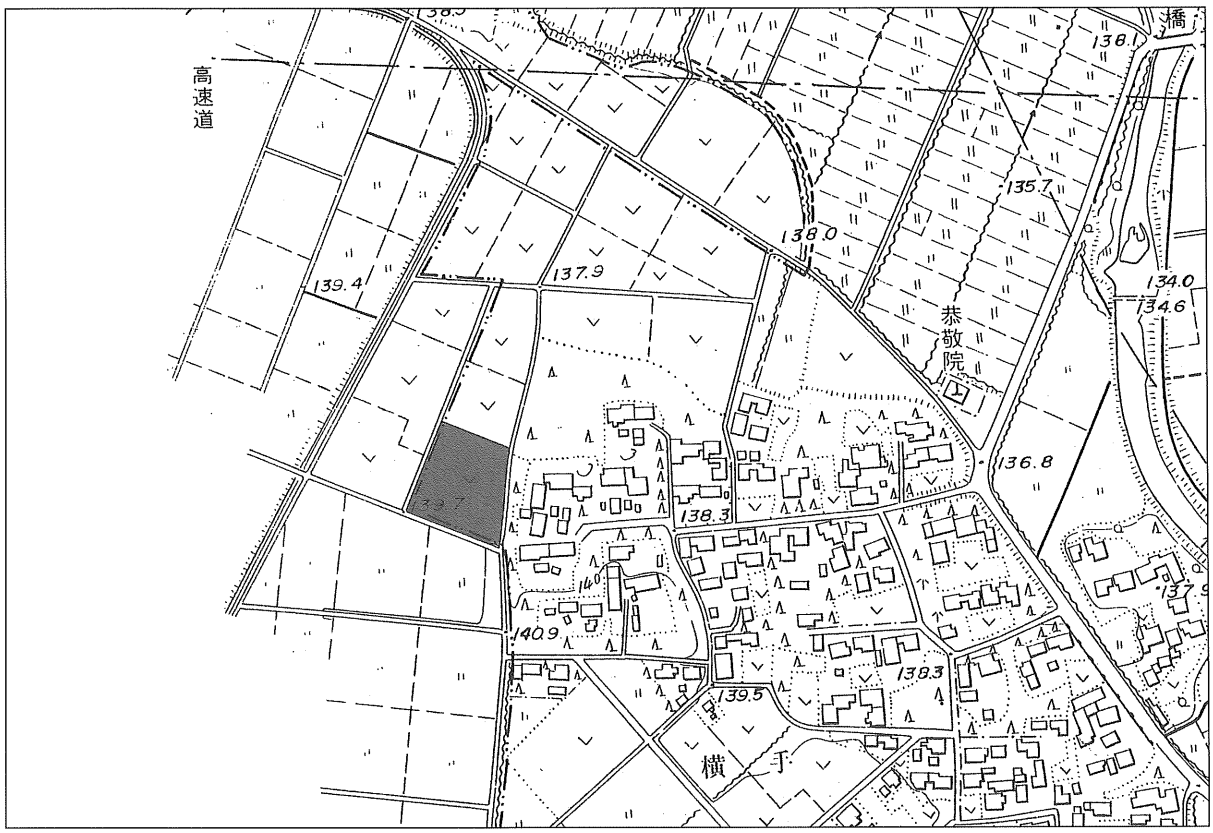
この地域は、交通の要衝や住居跡が多く眠っている場所だと考えられ、今後、この地域での開発行為に対しては、注意が必要である。



図版５　瀬尾不動産土地分譲土層堆積状況



第9図　瀬尾不動産土地分譲予定地位置図



第10図　瀬尾不動産土地分譲予定地地形図

九州セルラー電話株式会社高城北局
携帯電話無線基地局建設に伴う試掘調査

［位置と環境］

九州セルラー電話(株)携帯電話無線基地局建設予定地は、高城町大字四家字様ヶ野に位置する。

この建設予定地は、四家様ヶ野周辺の台地に位置し、西側には穴水川が位置している。

［調査の経緯］

今回の調査は、九州セルラー電話(株)より、新しく四家字様ヶ野に携帯電話無線基地局を建設する届出があり、埋蔵文化財の有無を確認したものである。

建設予定地は、現在、畑として利用されており、畑が休耕の時に調査した。

調査は、２ｍ×３ｍを２本、1.5m×10mを１本の計３本のトレンチを設定し、遺物・遺構を確認することとした。

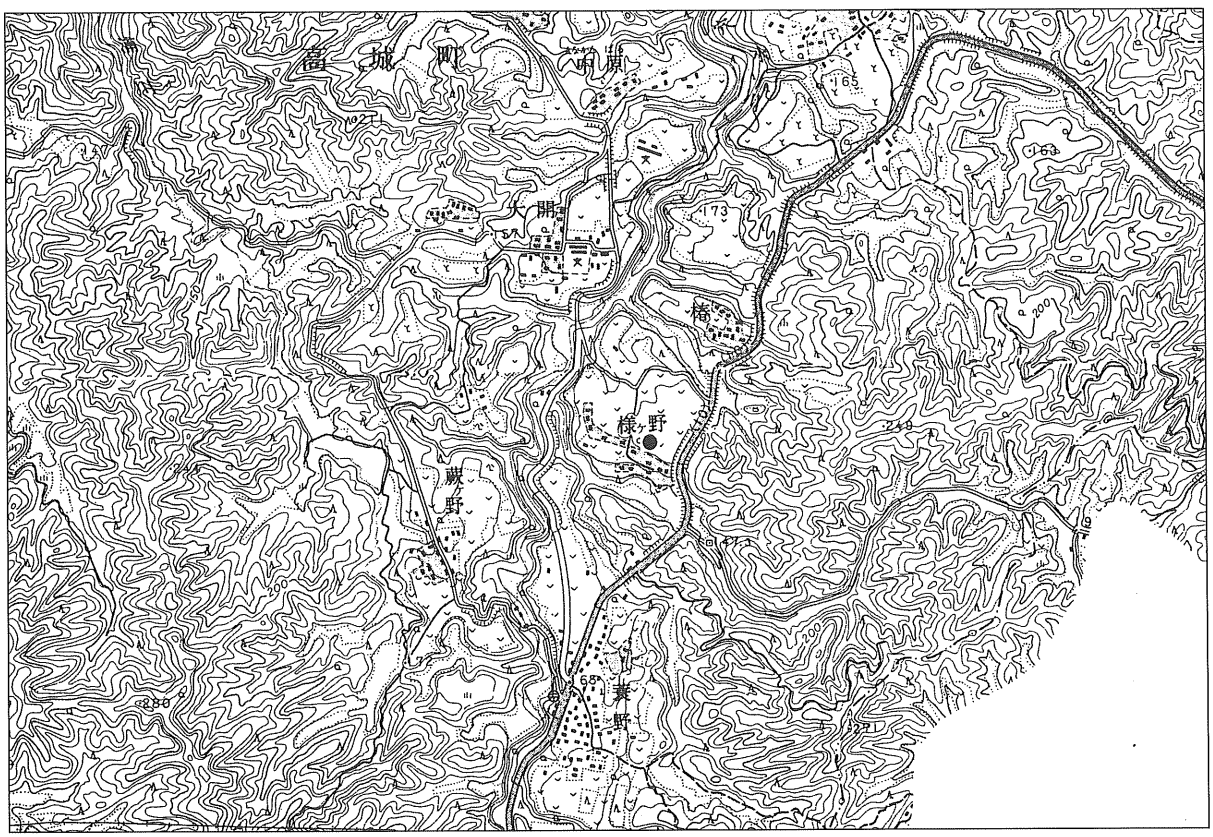
［調査の内容］

各トレンチの土層の堆積状況は、第Ⅰ層耕作土　第Ⅱ層褐色土　第Ⅲ層茶褐色土　第Ⅳ層アカホヤ　第Ⅴ層カシワバン　第Ⅵ層褐色土　第Ⅶ層茶褐色土　第Ⅷ層小林軽石の順であった。

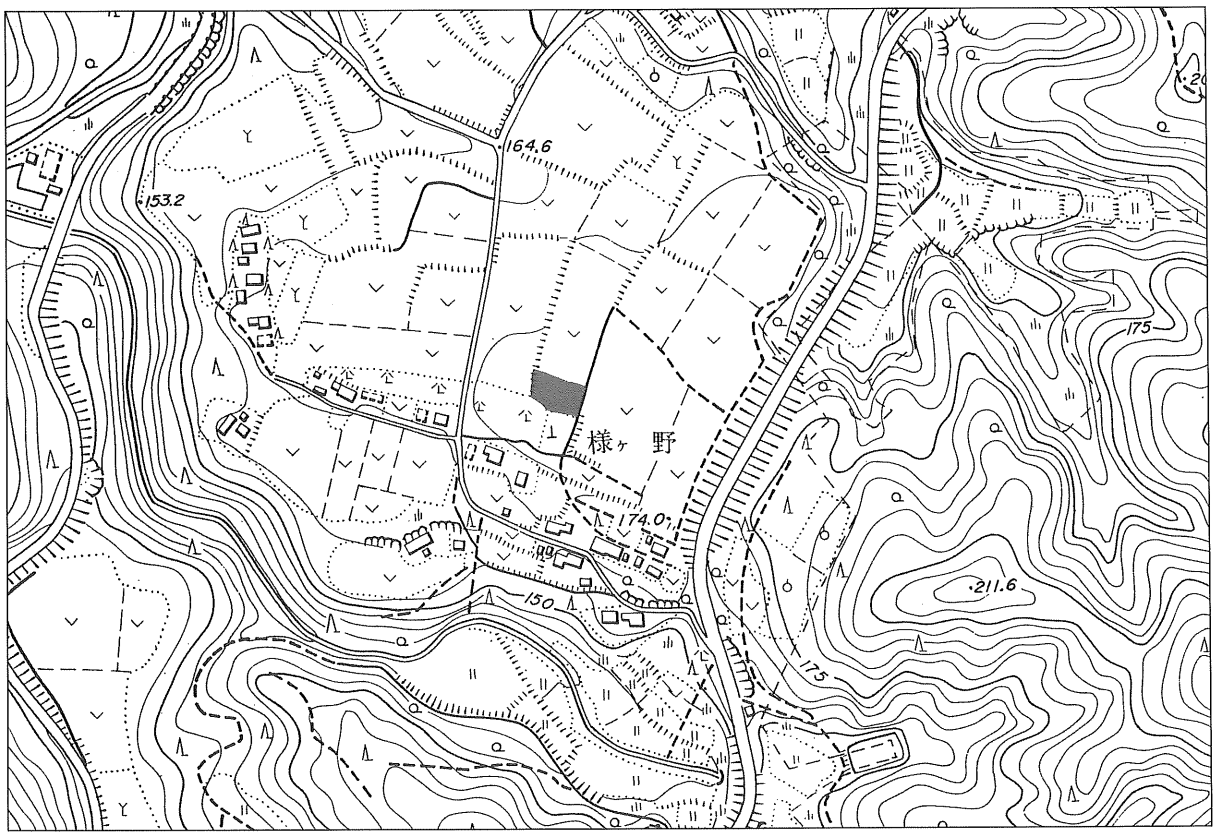
トレンチからは、土器が２点ほど出土し、時代は弥生時代のものと思われる。遺構は出土しなかった。

周辺の畑からは、須恵器が散布しており、古墳時代の遺跡が存在する可能性がある。

図版６　九州セルラー電話(株)高城北局携帯電話無線基地局土層堆積状況



第11図　九州セルラー電話(株)高城北携帯電話無線基地局建設予定地位置図



第12図　九州セルラー電話(株)高城北携帯電話無線基地局建設予定地地形図

株式会社デジタルツーカー九州高城北３
携帯電話無線基地局建設に伴う試掘調査

［位置と環境］

（株）デジタルツーカー九州高城北３携帯電話無線基地局建設予定地は、高城町大字四家字蕨ヶ野に位置する。

この建設予定地は、四家蕨ヶ野周辺の台地の南側に位置し、西側には穴水川が位置している。

［調査の経緯］

今回の調査は、（株）デジタルツーカー九州より、新しく四家字蕨ヶ野に携帯電話無線基地局を建設すると届出があり、埋蔵文化財の有無を確認したものである。

建設予定地は、現在、畑として利用されており、畑が休耕の時に調査した。

調査は、2.5m×４mのトレンチを計４本設定し、遺物・遺構を確認することとした。

［調査の内容］

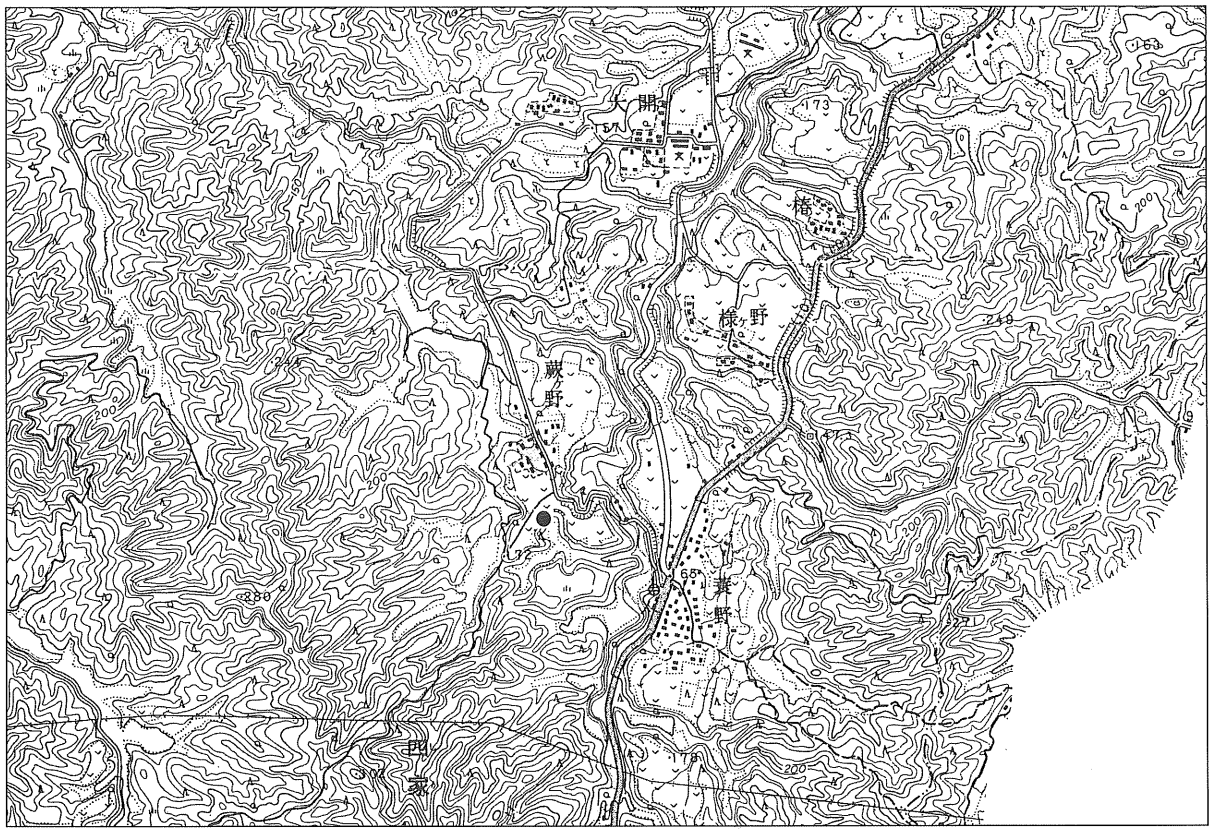
各トレンチの堆積状況は、第Ⅰ層耕作土　第Ⅱ層茶褐色土　第Ⅲ層アカホヤ　第Ⅳ層カシワバン　第Ⅴ層褐色土　第Ⅵ層褐色土　第Ⅶ層小林軽石の順であった。

トレンチからは、アカホヤ直上、カシワバン直上、カシワバン下の褐色土から土器の出土があった。

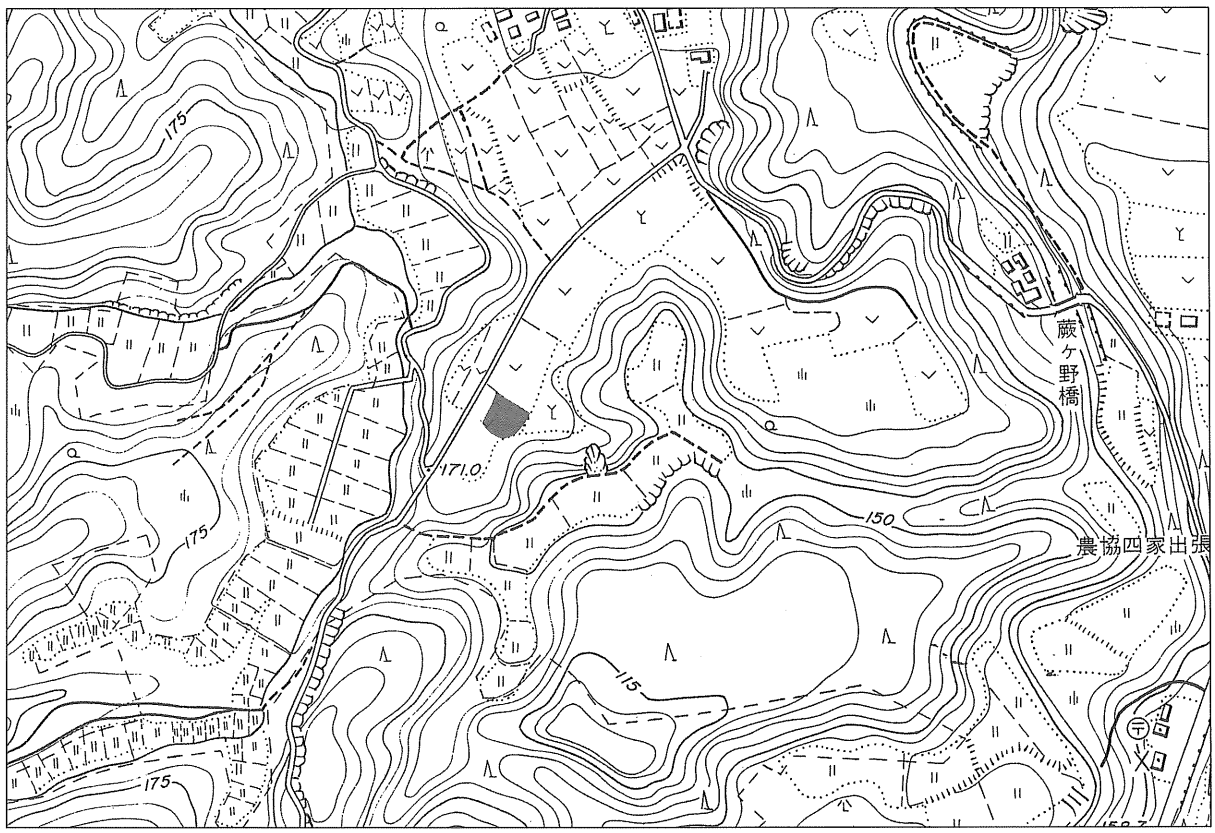
また、アカホヤ上に焼石の集中して出土したところがあり、集石遺構と判断した。カシワバン下の褐色土からは、焼けた礫が出土している。

そのため建設予定地からは、アカホヤ直上とカシワバン下に集石遺構が出土する可能性が高いと判断し、発掘調査が必要とした。

図版７　（株）デジタルツーカー九州高城北３携帯電話無線基地局土層堆積状況



第13図　(株)デジタルツーカー九州高城北３携帯電話無線基地局建設予定地位置図



第14図　(株)デジタルツーカー九州高城北３携帯電話無線基地局建設予定地地形図

貸店舗地造成に伴う試掘調査

［位置と環境］

貸店舗地建設予定地は、高城町大字穂満坊字清水に位置する。

この建設予定地は、大淀川の東側に広がる沖積層上に位置しており、西に霧島山系を望むことができる。

［調査の経緯］

今回の調査は、個人の方より、穂満坊字清水に貸店舗地を造成したいと届出があり、埋蔵文化財の有無を確認したものである。

建設予定地は、現在、田として利用されており、田が休耕の時に調査した。

調査は、２ｍ×３ｍのトレンチを計４本設定し、遺物・遺構を確認することとした。

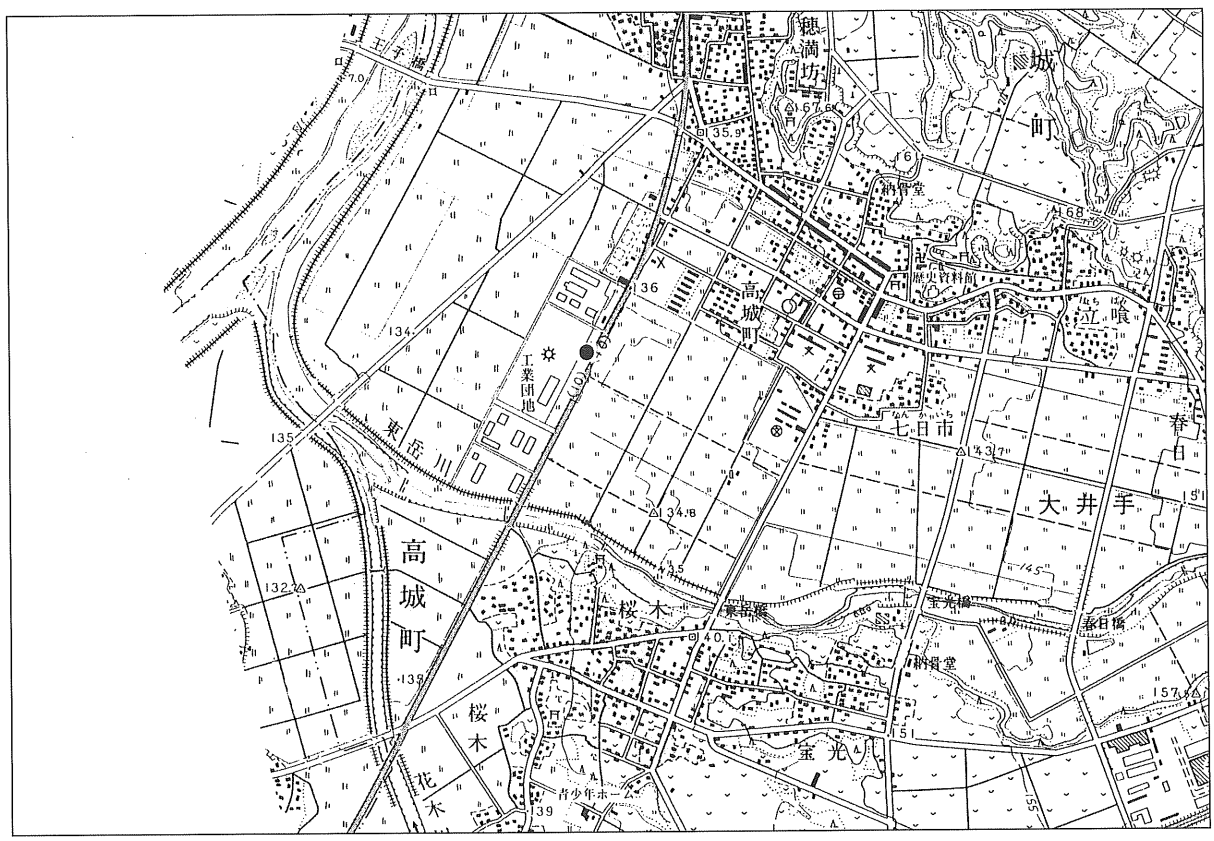
［調査の内容］

各トレンチの土層の堆積状況は、第Ⅰ層耕作土　第Ⅱ層粘土層　第Ⅲ層以下は、砂混じりの礫層と礫が交互に堆積していた。

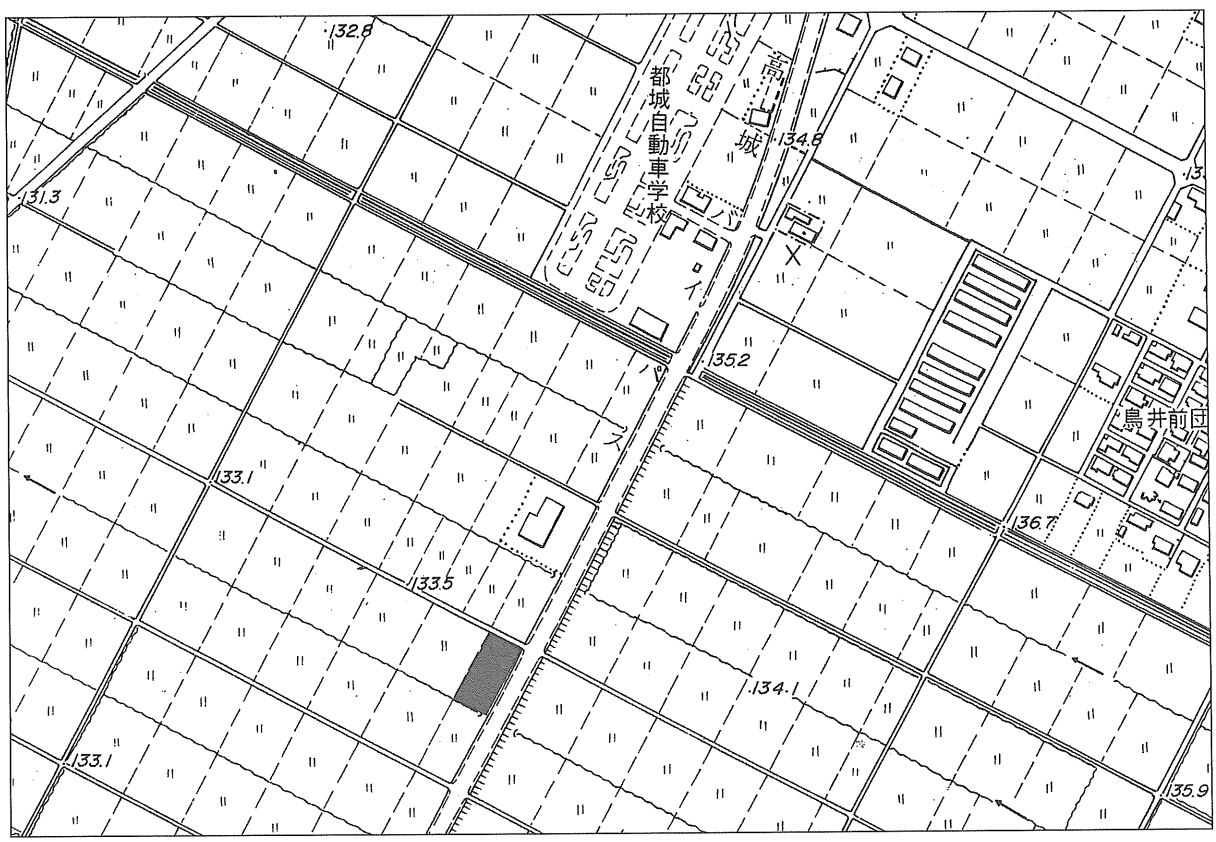
これらの層の堆積は大淀川の氾濫による堆積で、トレンチからの湧水はかなり激しく、人の膝下まで直ぐに溜まる状態であった。

試掘調査の結果、遺跡なしとした。

図版８　貸店舗地造成土層堆積状況



第15図　貸店舗地造成予定地位置図



第16図　貸店舗地造成予定地地形図

高城町立石山小学校体育館改築に伴う試掘調査

［位置と環境］

高城町立石山小学校体育館建設予定地は、高城町大字石山字中方に位置する。

この建設予定地は、鰐塚山系より延びてくる山の先端部を開いたところに位置している。西側には、大淀川を望むことができ、沖積層が広がっている。

［調査の経緯］

今回の調査は、高城町教育委員会学校教育課より、町立石山小学校体育館が老朽化したので、改築を行うと届出があり、埋蔵文化財の有無を確認したものである。

建設予定地は、既存の体育館が建っており、新たに広がる部分を調査した。

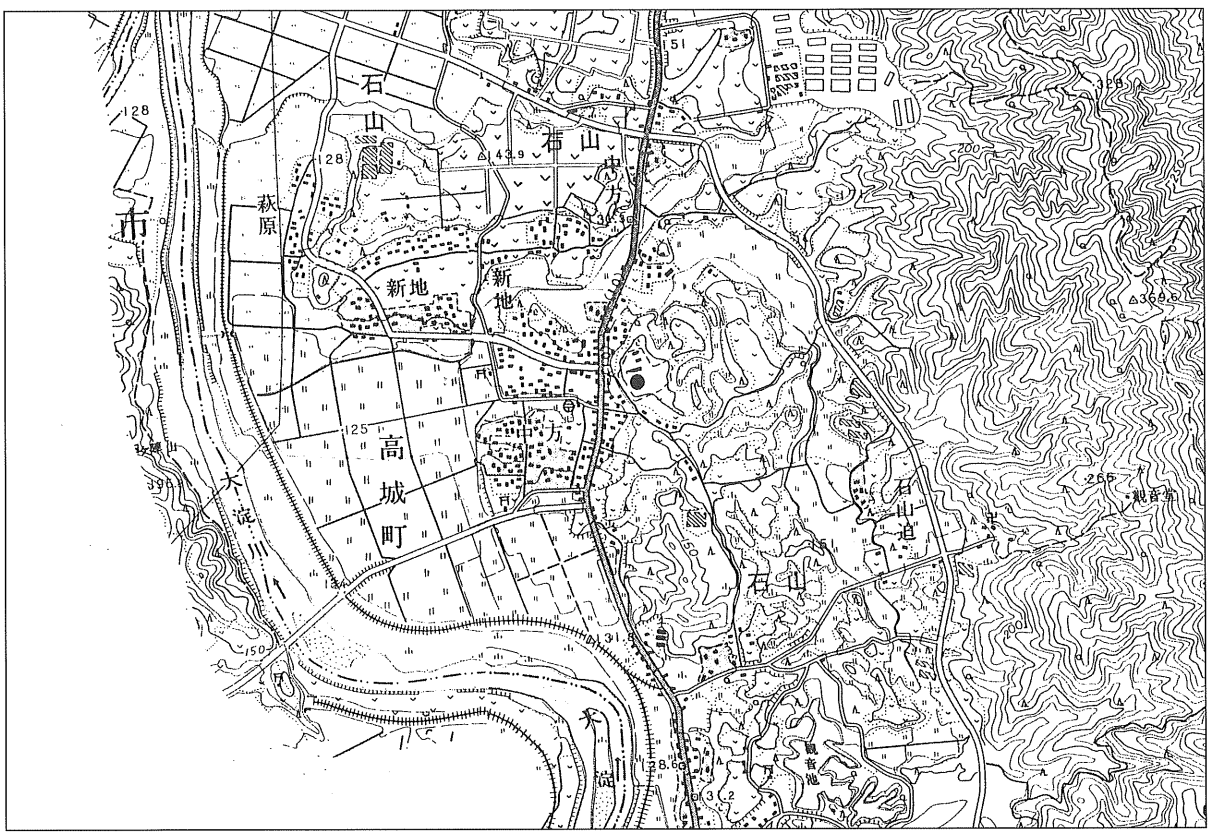
調査は、1.5m×2mのトレンチを計4本設定し、遺物・遺構を確認することとした。

［調査の内容］

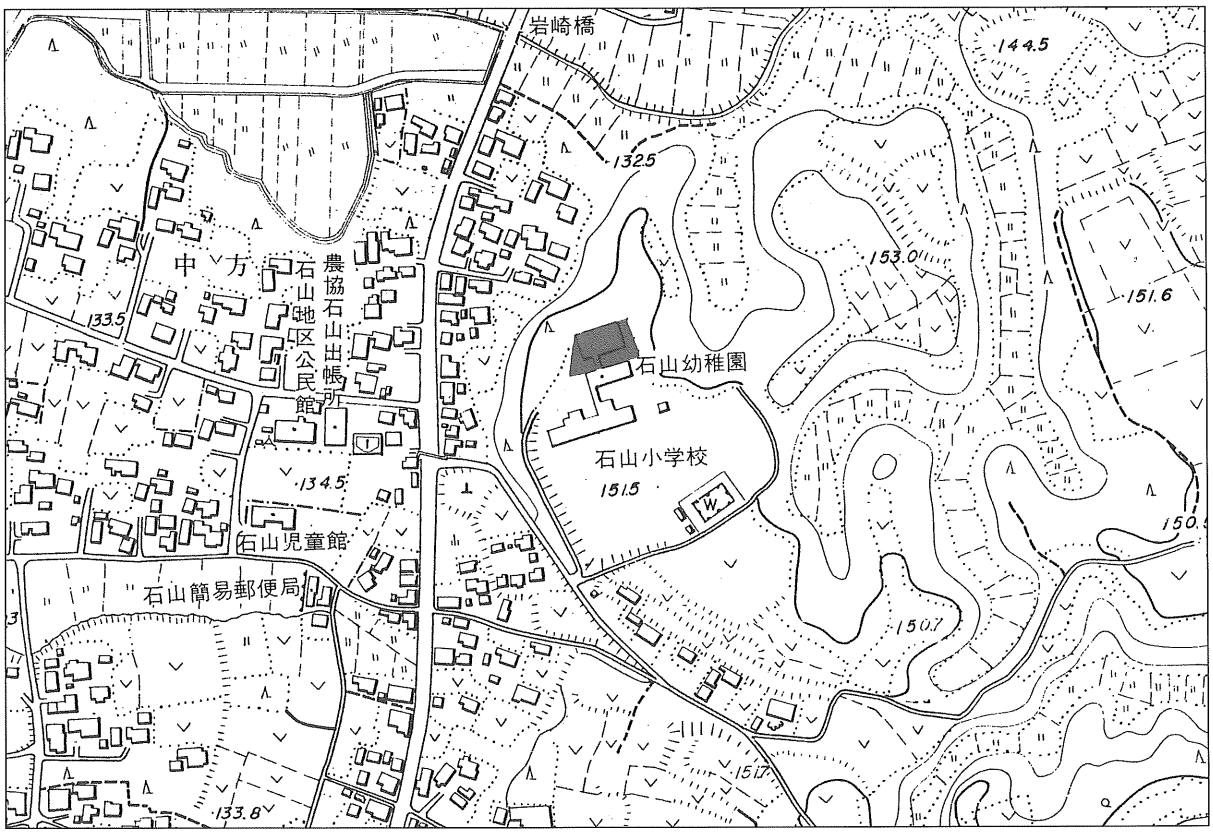
各トレンチの堆積状況は、第Ⅰ層表土(撹乱層を含む)　第Ⅱ層黒色土　第Ⅲ層茶褐色土　第Ⅳ層御池ボラの順であった。

トレンチからは、土器片が2点ほど出土しており、時期は弥生時代後期だと考えられる。遺構は出土していない。

図版9　石山小学校体育館土層堆積状況



第17図　石山小学校体育館改築予定地位置図



第18図　石山小学校体育館改築予定地地形図

九州セルラー電話株式会社高城石山局
携帯電話無線基地局建設に伴う試掘調査

[位置と環境]

九州セルラー電話(株)高城石山局携帯電話無線基地局建設予定地は、高城町大字石山字柿木原に位置する。

この建設予定地は、鰐塚山系より延びてくる山の西側に広がる台地上に位置し、台地下には大淀川の東側に広がる沖積層がある。

また、すぐ南側には高城古墳群第16号墳、第17号墳がある。

[調査の経緯]

今回の調査は、九州セルラー電話(株)より、新しく石山字柿木原に携帯電話無線基地局を建設すると届出があり、埋蔵文化財の有無を確認したものである。

建設予定地は、現在、杉林となっている。

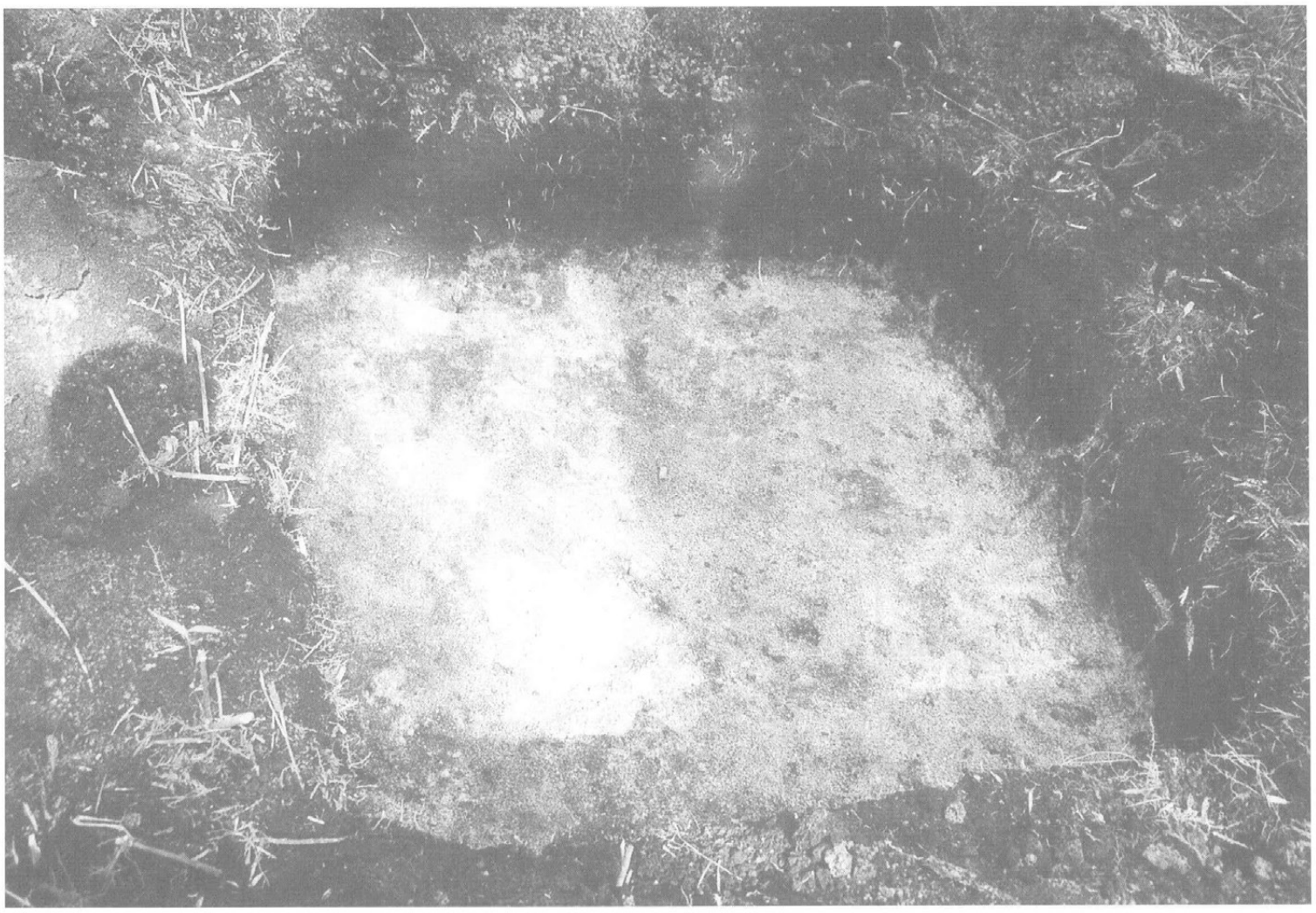
調査は、２ｍ×２ｍのトレンチを計５本設定し、遺物・遺構を確認することとした。

[調査の内容]

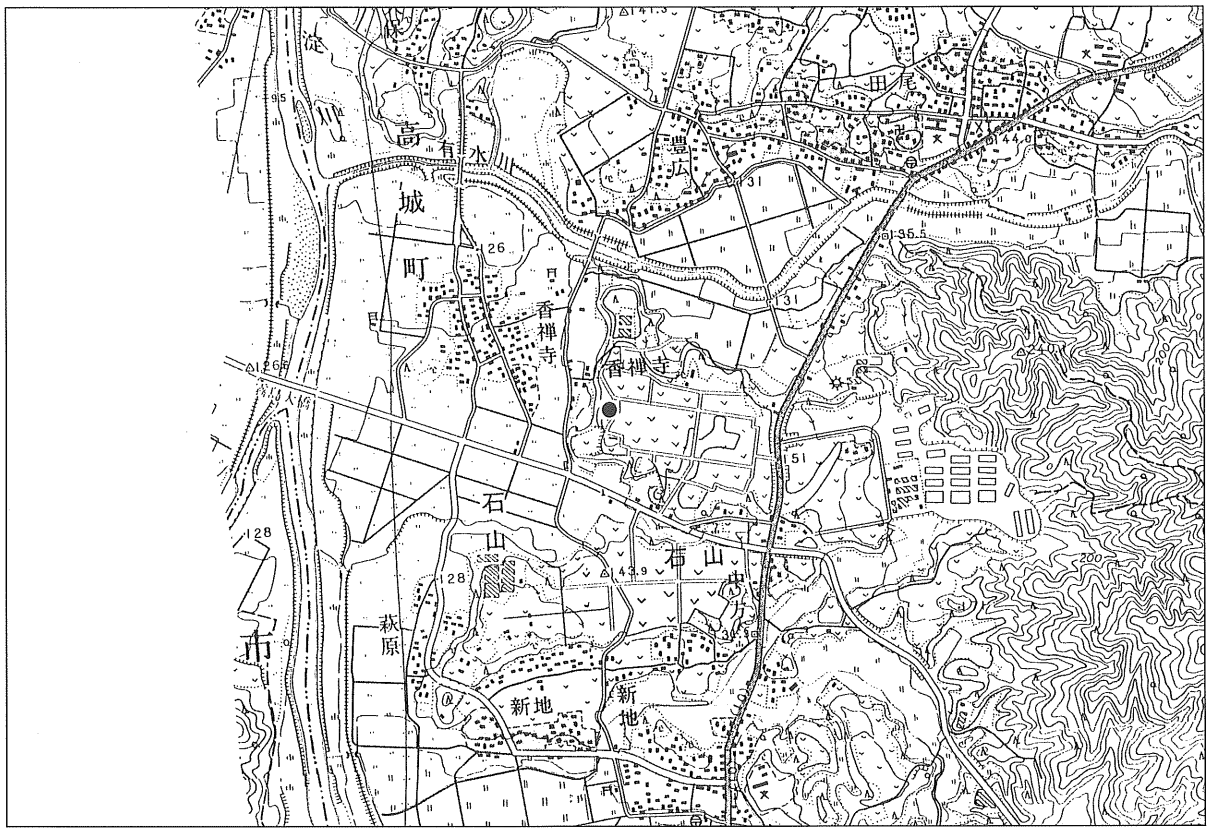
各トレンチの堆積状況は、第Ⅰ層表土　第Ⅱ層黒色土　第Ⅲ層茶褐色土　第Ⅳ層御池ボラの順であった。

開発予定地が県指定古墳のすぐ近くにあるため、遺物遺構が検出されることが予想されたが、出土しなかった。

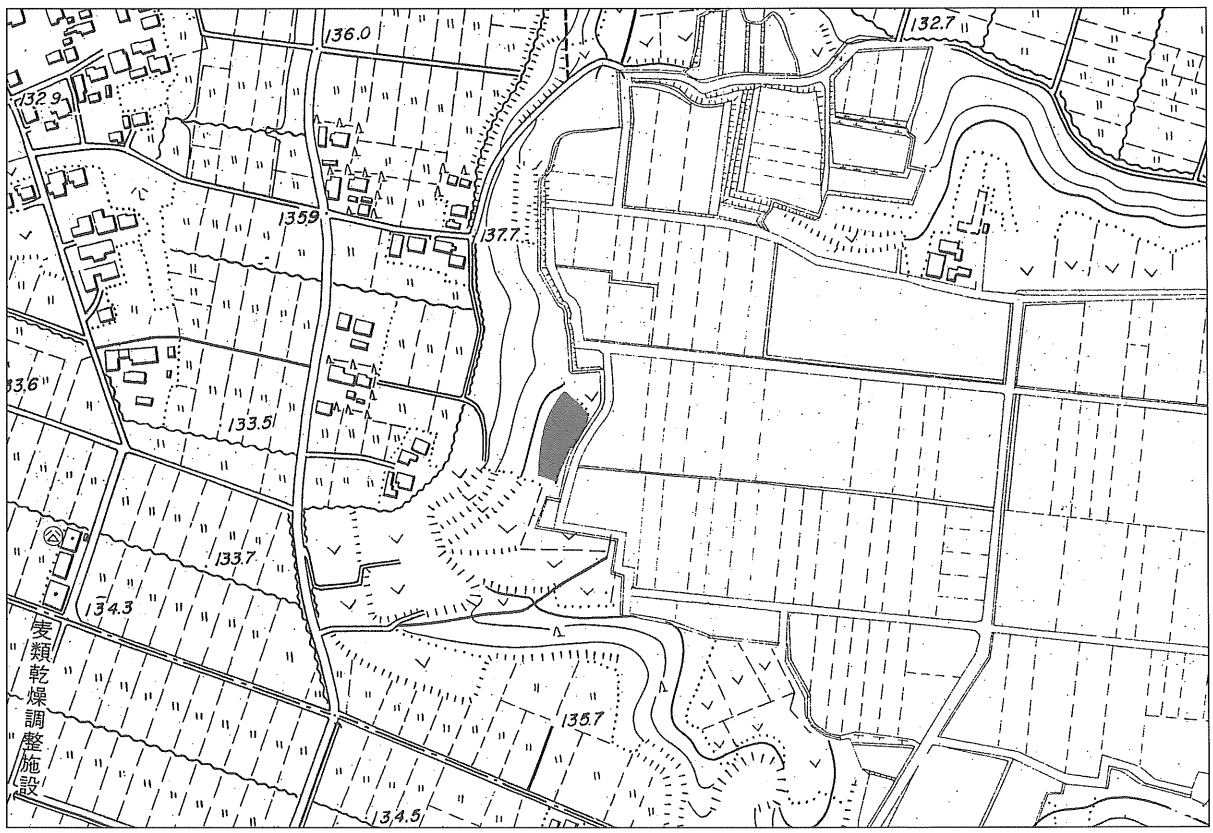
そのため遺跡なしと判断した。



図版10　九州セルラー電話(株)高城石山局携帯電話無線基地局土層堆積状況



第19図　九州セルラー電話(株)高城石山局携帯電話無線基地局建設予定地位置図



第20図　九州セルラー電話(株)高城石山局携帯電話無線基地局建設予定地地形図

図版11　(株)デジタルツーカー九州石山携帯電話無線基地局航空写真

図版12　ＮＴＴ九州移動通信網(株)高城携帯電話無線基地局航空写真

図版13　瀬尾不動産土地分譲航空写真

図版14　九州セルラー電話(株)高城北携帯電話無線基地局航空写真

図版15

九州セルラー電話(株)
高城北携帯電話無線基地局
トレンチ

図版16　(株)デジタルツーカー九州高城北３携帯電話無線基地局航空写真

図版17

(株)デジタルツーカー九州高城北３
携帯電話無線基地局散石出土状況

図版18　九州セルラー電話(株)高城石山局携帯電話無線基地局航空写真

町内遺跡発掘調査報告書
2000年３月

編集・発行　高城町教育委員会
〒885-1202　宮崎県北諸県郡高城町
大字穂満坊46－２
TEL 0986－58－2317
印　　刷　株式会社　文 昌 堂
〒885-0052　宮崎県都城市
東町18街区１号
TEL 0986－22－1121